

民学コラボレーション 2009中間発表会

明治大学情報コミュニケーション学部問題発見演習A

主催: SH情報文化研究会・気株式会社オッコセイ

2009.08.01

講師 飯箸泰宏

1.自己紹介

- ・飯箸泰宏 63歳
- ・都立足立高校卒、ビートたけしと同級生
- ・東京大学理学部化学科卒
- ・大卒後10年間は、化学専門の出版社の編集部員として勤務
- ・東京大学理学部情報科学科研究生修了
- ・その後の30年間は、株式会社サイエンスハウスの代表取締役と教員の二足のわらじ
- ・大学講師 国士館、慶応、明治、法政大学(2009年度現在)
(システム工学、情報システム論、情報コミュニケーション論、情報デザイン論、情報社会論)
- ・その地、地域おこし・障害者自立支援など、ボランティア団体の役員など

2.民学コラボの歴史

2005年度

「問題発見」の問題が発覚

2006年度

民学コラボレーションで「問題発見」の問題を解決へ
(民学コラボレーション1、お祭りサイト)

2007年度

アンケートサイトに関心のある学生が登場し、意見が割れた。
どんなテーマでも扱える会社をつくることにした。
しかし、興味だけに任せれば業務肥大にいたる。
これを防ぐために、テーマの選択と存廃の判断基準は「利益」とした。
(民学コラボレーション2、気式会社起こせムーブメント)

2008年度

(民学コラボレーション3、サイト構築)
経営実行のツールであるサイトの作成を進めた。経営実行にまでは手が届かなかった。

2009年度(前期)

(民学コラボレーション4-1、サイト点検)
サイトの点検を進めて、経営実行を試行しようとした。

2-1. 2005 年度 2005

情報コミュニケーション学部一期生の問題発見ゼミがスタート。飯箸ゼミのスタートした。

気づいた問題点

- ・「問題発見」だけが「分析」「解決」と切り離されていることに問題が生じていた。
- ・問題解決能力のないままでは問題発見ができない。
- ・実践に耐えるシステム開発技能を教える余裕がない。

2-2. 2006 年度

民学コラボレーション1

「問題発見」の問題を解決へ

テーマは、お祭りサイト

問題解決能力は民間の力、学生は企画開発。

実践に耐えるシステム開発技能をバイトで培う。

作業	学生	企業
企画	学習活動	負担なし
製造	アルバイト	製造コスト企業負担
アルバイト	学生	アルバイト代負担
実践学習	学生	指導教育
メリット	解決能力を確保できる	アイデアをいただく
システムの 著作権と所有権	保有しない	保有する

2-3. 2007 年度

民学コラボレーション2

アンケートサイトに関心のある学生が登場し、意見が割れた。どんなテーマでも扱える会社をつくることにした。しかし、興味に任せるだけでは業務肥大にいたる。これを防ぐために、テーマの選択と存廃の判断基準は「利益」とした。

会社の設立

社名 気株式会社起こせムーブメント
(愛称 オッコセイ)

事業目的

- ・アンケート依頼者からお金をもらう。
- ・お祭りサイトで、広告、グッズ販売で収益を狙う。

実績

- ・オッコセイのHP、アンケートテストサイト、お祭りテストサイトができた。
アルバイトとして社内に残った学生が担当した。
- ・ゼミでの検証はできなかった。

2-4. 2008 年度

民学コラボレーション3

テストサイトの検証を行った。

本番サイトVer.0.1を作成した。

アンケートサイト 先輩が作ったものは、自分たちに修正ができなかった。

→自分たちでつくることにした。

お祭りサイト 先輩が作ったものは、デザイナーさん抜きで作られたものなので、トップページがさびしくて魅力が乏しかった。

→デザイナーさんをコラボ企業の負担で頼んだ。

→ついでに情報デザイン上の観点から、学生らは設計の大幅修正を行った。

オッコセイHP 先輩が作ったものは、無料サービスを利用したもので修正不能だった。

→新たにつくることにした。

2-4(補). 2008 年度

本番サイトVer.0.1(2008年度版)は、次の通り

オッコセイサイト

<http://okosemovement.web.fc2.com/index.html>

お祭りサイト

<http://omatsuri.preopen.jp/dev2/index.html>

- ・お祭りサイトの収益構造を広告収入に求めていたが、物販収入に求めるべきであるとの結論に達した。

アンケートサイト

- ・「学食アンケート」の呼びかけの呼びかけ

http://mixi.jp/view_bbs.pl?id=37593560&comm_id=158088

- ・「大学生の情報の取り扱い方についてアンケート」の呼びかけ

http://mixi.jp/view_bbs.pl?id=37811993&comm_id=158088

2-5. 2009 年度

民学コラボレーション4

本番サイトVer.0.1の検証を行った。

改善点をまとめて、取り組める課題には取り組んだ。

Ver.0.2(2009年度版)作成中、現在サーバ移行中で非公開
アンケートサイト構築は時間切れ/マニュアルアンケートを実施した。

学生たちは目をどこに付けたか?

←????????????

学生の発表に続く